

脱炭素先行地域 進捗状況報告票

提案者名	福井県敦賀市	
共同提案者名	北陸電力株式会社	
対象年度	令和6年度	

< 総論 >

令和6年度における計画の変更箇所について

今後の計画の変更可能性について

< 令和6年度に活用した資金（各取組） >

取組No	取組内容	導入量・ 台数	令和6年度 の事業費 (千円)	令和6年度に活用した資金額（千円）					事業費 に関わる 費用効率性 (円/t-CO2)
				交付金	補助金	地方債	一般財源	その他(金融 機関や民間事 業者からの資 金等)	
①	卒FIT電源の地産地消	1	4,444				4,444		
②	新清掃センターへのごみ発電の導	1	1,155,564	221,942		581,800	129,646	222,176	
⑤	スマート物流の実装	1	23,583		23,583				
⑥	EVカーシェアの運用	1	9,309		9,309				
⑦	水素サプライチェーンの構築	1	117,391		117,391				

地方債の種類	金額（千円）

【令和6年度までの「実質ゼロ」の達成率】

再エネ等の電力供給量（A）

6.48397656

686,035

（％）

（kWh/年）

+

省エネによる電力削減量（B）

0.80623095

85,303

（％）

（kWh/年）

) ÷

民生部門の電力需要量（C）

10,580,467

（kWh/年）

=

7

（％）

【民生部門における取組状況】

民生部門の需要家		電力消費								熱利用	熱電供給	CO2	備考	
		需要家の 数量	需要量 (kWh/年)	再エネ等の供給量(kWh/年)				合計	省エネ等 による 電力削減量 (kWh/年)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	CO2 排出削減量 (t-CO2)	CO2 排出削減量 (t-CO2)		CO2 排出削減量 の合計 (t-CO2)
				内訳										
				自家消費等	相対契約	再エネ メニュー	証書							
民生・家庭	戸建住宅							0					0	
	その他							0					0	
民生・ 業務その他	オフィス ビル	1	644,235					0					0	
	商業施設	10	1,000,000					0					0	
	宿泊施設							0					0	
	その他	34	214,431	12,720				12,720	85,303	46			46	
公共	公共施設	12	8,721,801		673,315			673,315		324			324	
	その他							0					0	
合計			10,580,467	12,720	673,315	0	0	686,035	85,303	370	0	0	370	

【令和6年度までの新規再エネ導入量（kW）】

令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度	累計
									0

【電力需要家との合意形成の状況について】

■住宅

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール

■業務その他

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	駅西地区等	45	B	令和 9 年 3 月に供用開始するごみ発電の整備に合わせて、最適な供給スキームの調整とともに合意形成を図る。

■公共

No	施設名	対象施設数	合意形成 進捗度	今後の合意形成のスケジュール
1	市役所等	12	A	

< 民生部門の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロの実現について >

【再エネに係るもの】

■取組①：卒FIT電源の地産地消

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		制度 開始	卒FIT保有家庭の地域再エネ集約と施設群への供給							
	目標値 (単位:kWh)	単年度	670,000	670,000	670,000	670,000	670,000	670,000	670,000	670,000	670,000
		累計	670,000	1,340,000	2,010,000	2,680,000	3,350,000	4,020,000	4,690,000	5,360,000	6,030,000
状況	工程		制度 開始	事業 実施							
	実績 (単位:kWh)	単年度	107,146	525,852	673,315						
		累計	107,146	632,998	1,306,313						

令和6年度の取組概況	本市における再生可能エネルギーの供給量を確保するとともに、脱炭素に係る市民の行動変容を促すため、各家庭が保有するＦＩＴ切れ太陽光発電の電気を公共施設に供給いただける場合、そのインセンティブとして発電量に応じたポイントの交付を行った。 対象世帯の5割を超える家庭に参加いただき、673,315kWhの市内卒FIT電源を先行地域内の対象施設へ供給することができた。
------------	---

■取組②：新清掃センターへのごみ発電の導入

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		整備 計画	設計等		整備		ごみ発電実装と施設群への供給			
	目標値 (単位:kWh)	単年度						9,837,747	9,837,747	9,837,747	9,837,747
		累計						9,837,747	19,675,494	29,513,241	39,350,988
状況	工程		整備 計画	設計・造成等							
	実績 (単位:kWh)	単年度									
		累計									

令和6年度の取組概況	令和 9 年 3 月供用開始予定の敦賀市新清掃センターにごみ発電を導入し、地域再エネを先行地域に供給することで、地域再エネのベースロードとして活用し、安定的なCO2フリーエネルギー供給体制を整える。 ごみ発電の機能を有する新清掃センターの整備に向けて、施設建設に係る実施設計及び造成工事を実施した。
------------	--

【省エネに係るもの】

■取組④：駅西地区の脱炭素化と中心市街地全体への波及

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		シンボルロード（アーケード）のLED化								
	目標値 (単位:kWh)	単年度	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000	60,000
		累計	60,000	120,000	180,000	240,000	300,000	360,000	420,000	480,000	540,000
状況	工程		シンボルロード のLED化								
	実績 (単位:kWh)	単年度	46,255	85,936	85,303						
		累計	46,255	132,191	217,494						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	23	66	105						

令和6年度の取組概況	中心市街地に並ぶ2 km超の商店街アーケード照明等をLED化する。本アーケードは複数の商店街で形成され、随時照明のLED化を実施しており、半数以上の照明がLED化されている。
------------	---

< 民生部門以外の温室効果ガス排出削減等の取組 >

■取組⑤：スマート物流の実装

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		社会 実装	定期運行及び他地域への拡大検討							
	目標値 (単位:t-CO2)	単年度	21.4	21.4	21.4	21.4	21.4	21.4	21.4	21.4	21.4
		累計	21.4	42.8	64.2	85.6	107	128.4	149.8	171.2	192.6
状況	工程		社会実装 スマート物流								
	実績 (単位:t-CO2)	単年度	0.12	1.42	21.4						
		累計	0.12	1.54	22.94						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0.12	1.54	22.94						

令和6年度の取組概況	少子高齢化が進む中山間地域において、あらゆる世代が暮らしやすいまちづくりや買物困難といった地域課題を解決するため、ドローンを活用したスマート物流の社会実装事業を実施。 地域物流サービスの効率化及び脱炭素化を促進するため、ドローンを活用したスマート物流に取り組むとともに、物流事業者との連携の下、中山間地域の荷物を集約する共同配送を実施した。
------------	---

■取組⑥：EVカーシェアの運用

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		県計画に基づき 広域的運用	北陸新幹線敦賀開業にあわせ、観光二次交通として活用							
	目標値 (単位:t-CO2)	単年度	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7	0.7
		累計	0.7	1.4	2.1	2.8	3.5	4.2	4.9	5.6	6.3
状況	工程		県計画に基づき 広域的運用								
	実績 (単位:t-CO2)	単年度	0.9	0.5	0.2						
		累計	0.9	1.4	1.6						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	0.9	1.4	1.6						

令和6年度の取組概況	北陸新幹線敦賀開業における二次交通としても活用するため、周辺自治体（福井県と嶺南6市町）と連携し、駅周辺の駐車場にEVとともにV2H設備を設置することで、広域的なEVカーシェアの運用を実施した。
------------	---

■取組⑦：水素サプライチェーンの構築

			令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
計画	工程		原子力由来実証		グリーン・原子力水素製造及びFCV運用、大規模水素製造の検討、敦賀港CNP化						
	目標値 (単位:t-CO2)	単年度	1.76	1.76	1.76	1.76	1.76	1.76	1.76	1.76	1.76
		累計	1.76	3.52	5.28	7.04	8.8	10.56	12.32	14.08	15.84
状況	工程		水素サプライチェーン構築実証								
	実績 (単位:t-CO2)	単年度	4.78	1.02	1.07						
		累計	4.78	5.8	6.87						
CO2削減効果	実績 (単位:t-CO2)	累計	4.78	5.8	6.87						

令和6年度の取組概況	市内の太陽光電力から水素ステーションで水素を製造し、敦賀港におけるFCフォークリフトへ輸送・活用する、地産地消型の水素サプライチェーン構築実証を行った。また、水素の普及・理解促進として、市民にも馴染みやすい水素自転車の走行イベントを実施した。
------------	---

< 共通KPI >

■指標：脱炭素先行地域における域外へのエネルギー代金流出抑制額

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	14,319,641	14,319,641	14,319,641	14,319,641	14,319,641	203,991,403	203,991,403	203,991,403	203,991,403
	累計	14,319,641	28,639,282	42,958,923	57,278,564	71,598,205	275,589,608	479,581,011	683,572,414	887,563,817
実績	単年度	3,171,868	11,117,773	13,195,810						
	累計	3,171,868	14,289,641	27,485,451						

< 個別KPI >

■指標①：中心市街地における脱炭素型事業環境フィールドの形成（環境意識が高い事業者等の進出）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	1	1	1	1	1	1	1	1	2
	累計	1	2	3	4	5	6	7	8	10
実績	単年度	1	0	2						
	累計	1	1	3						

令和6年度の実績詳細	北陸新幹線開業の効果もあり、店舗改修等を対象とするまちづくり魅力UP応援補助金を活用し、中心市街地への新規出店が相次いだ。その中には、省エネ設備を積極的に導入する環境意識の高い事業者も存在し、中心市街地への進出とともに環境意識の向上につながった。
------------	---

■指標②：中心市街地における脱炭素化と活性化の両立（中心市街地の歩行者・自転車通行量）

		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度	令和11年度	令和12年度
目標値	単年度	5,043	5,250	5,457	5,664	5,871	6,078	6,285	6,492	6,700
	累計									
実績	単年度	4,994	4,657	6,003						
	累計									

令和6年度の実績詳細	脱炭素マネジメントチームが中心となり商店街振興組合とともに、商店街に並ぶシンボルモニュメントを脱炭素ライトアップするプロジェクトにチャレンジした。クラウドファンディングは野心的に高い目標を設定したため達成に至らなかったが、商店街をはじめとした地域と連携しながら取組を進めることで、脱炭素化と活性化の両立を目指す。
------------	--

< 事業実施体制 >

事業者名		調整・協議状況 (設立準備、一般送配電事業者との協議等)	課題・今後の進め方
PPA事業			
再エネ発電事業	北陸電力(株)	合意済 令和3年6月22日に包括的地域連携に関する協定を締結し、本計画の共同提案者である。	卒FIT電源の地産地消について、引き続き連携して取り組み、地域への再エネ供給を推進する。 また、ごみ発電の整備スケジュールに合わせて、再エネ電源の最適な供給スキームを協議する。
小売電気事業 (地域新電力等)			
送配電事業			
都道府県			

<進捗管理の実施体制>

進捗管理に係る会議体等の名称	取組内容	実施状況（会議開催頻度、主な意見、懸念事項等）
敦賀市脱炭素マネジメントチーム	進捗状況の点検・共有を行い、チームの意見を踏まえて取組の見直しを実施。	令和6年度はマネジメントチームを3回開催し、進捗状況の確認や各団体の脱炭素事業の共有を行うとともに、商店街振興組合との連携の下、脱炭素と地域振興に向けたクラウドファンディングに挑戦した。

<他地域への展開に関する取組>

■提案自治体による脱炭素化に向けた取組に関する報道発表・イベントの開催

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者への定期/不定期でのアドバイス

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者の視察の受け入れ

青森県八戸市視察、新潟県柏崎市視察、茨城県東海村視察、和歌山県田辺市視察、広島県廿日市市視察

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者への講演などでの情報発信

再エネ情報連絡会（近畿経済産業局主催）、地域脱炭素の実現に向けたセミナー（中部地方環境事務所主催）

■提案自治体による他の自治体や他地域の事業者との連携協定等の締結

■共同提案者等による脱炭素化に向けた取組に関する報道発表・イベントの開催

■共同提案者等による他の自治体や他地域の事業者との連携協定等の締結

■共同提案者等による他の地域での脱炭素関連事業の展開

■上記以外の他地域への展開に関する取組

＜地方公共団体実行計画の策定又は改定状況＞

取組内容	改正温対法に基づく地方公共団体実行計画の策定又は改定状況等 ※当てはまるものに”○”を記入し、策定期等を記載してください					
事務事業編	○	改定済(R5年3月)		改定中(○年○月策定予定)		改定予定なし
	改定予定なしの理由：					
区域施策編	○	改定済(R5年3月)		改定中(○年○月策定予定)		改定予定なし
	改定予定なしの理由：					
促進区域の設定		設定済(○年○月)		検討中(○年○月設定予定)	○	設定予定なし

【事務事業編】	
計画期間	令和5年度～令和9年度
削減目標	基準年度39,343t-CO2から23,212t-CO2への削減を目標とする
取組概要	地域の脱炭素化、省エネルギーの推進、ZEB・ZEHの普及促進、再生可能エネルギーの推進

対象	目標値
温室効果ガス総排出量	23,212t-CO2
太陽光発電設備を設置	設定なし
公共施設の省エネルギー対策の徹底	設定なし
公用車の電動車の導入	設定なし
LED照明の導入	設定なし
再エネ電力調達の推進	設定なし

【区域施策編】	
計画期間	令和5年度～令和9年度
削減目標	基準年度811,000t-CO2から462,000t-CO2への削減を目標とする
取組概要	地域の脱炭素化、省エネルギーの推進、ZEB・ZEHの普及促進、再生可能エネルギーの推進

施策分類	目標値
再エネの導入促進	再生可能エネルギーを活用したエネルギー創出を実施
事業者・住民の省エネその他の排出抑制促進	省エネを考慮した建物設計やZEB・ZEHの検討、省エネ診断等の活用

【改正温対法に基づく促進区域の設定方針】
現状の本市の再エネポテンシャルの状況等から、現時点で設定する予定はないが、福井県及び他市町の動向を踏まえ、設定等について検討する。

＜進捗状況を明示したエリア図と今年度実績に係る写真＞

進捗状況を明示したエリア図	今年度実績に係る写真